

最新ファームウェアに“ドローンレーサーモード”を追加
『シンクロタッチKT-432PT』で DRONE RACER の操縦が可能になりました

ファームウェアアップデート後の操作方法について



①KT-432PT のファームウェアアップデートに関しては弊社 WEB サイトにてご確認ください。

なお、アップデートを施行すると送信機内の全データがリセットされますので、必要に応じて各モデルメモリの設定値などを保存してから作業を行ってください。

②KT-432PT と DRONE RACER とのペアリングに関しては、それぞれの取扱説明書をご参照ください。



③ファームウェアをアップデートしたら、『モード設定』のアイコンをクリックしてください。



④モード設定画面で『Drone Racer』を選択すると、③でクリックした『モード設定』のアイコンが『DRONE RACER』のアイコンに変わります。



⑤ステータス画面に戻って CH3 と CH4 のバーグラフを確認してください。



⑥ステアリングホイールの下にある『SW3』（CH3：離陸／着陸スイッチ）と、グリップ部にある『SW1』（CH4：高度選択スイッチ）を押して、CH3 / CH4 のバーグラフを写真と同じ状態にしてください。

⑦ステアリングを左にめいっぱい切りながらスロットルトリガーを引くと安全装置が解除されます（機体のリアアーム LED が赤点灯になります）。その後、『SW3』を押せば機体を離陸させることができます。着陸させたい場合も『SW3』を押してください。

⑧高度を変更する場合は『SW1』を押してください。

※機体の緊急停止などで SW3 が“離陸”のままになっていて、安全装置が解除できないことがあります。そういった時は、SW3 を 1 回押して“着陸”に変更してから安全装置解除の手順をお試しください。